



やまなし

第91号 2016年3月9日(年3回発行)

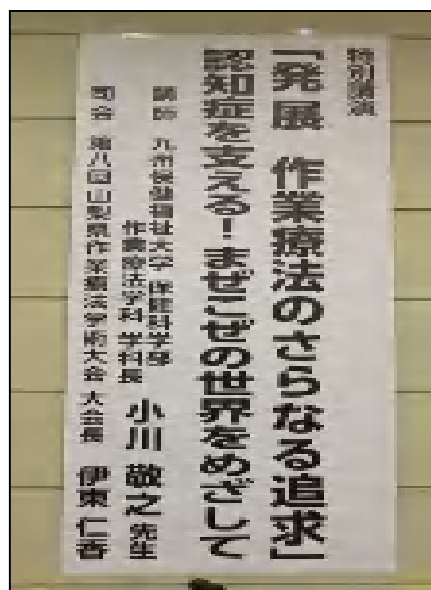
もくじ

- 1p 第8回山梨県作業療法学会
- 3p 秋の親睦会
- 4p 施設紹介
- 5p 理事会だより
- 7p 各種申請書変更のお知らせ・広告・編集後記

第8回 山梨県作業療法学会

学会大会運営部 企画局長 山梨リハビリテーション病院 森下和美
運営局長 富士温泉病院 井上忠之

平成27年12月6日(日)、冬の始まりを感じさせる寒さの中、第8回山梨県作業療法学会大会が開催されました。本大会の運営部員は、編集局を除く事務局、運営局、企画局の3局の局長が新任者となり、部員のほとんども初めて運営部員となったという新生の組織でした。また、前回大会に当たる三士会合同学会大会を終えてからの準備期間も例年に比べ短く、大会当日を迎えるまでいろいろな困難がありました。学会大会運営部を結成してからそれぞれの役割を手探りの中、協力し合っただうにか果たしてきたのが実状です。そのため、大会当日の朝も緊張感が大きかったように思います。



学会大会誌・懸垂幕

本大会のテーマは「発展～作業療法の更なる追求～」でした。前回の学術大会の『前進～そこから一步ふみ出そう～』というテーマの意味を引き継ぎながら、より視野を広げ、探求していこうという想いを表しています。プログラムとしては、各領域の作業療法士による一般演題 11 題、ポスター演題 4 題、教育技術講座 7 題、そして特別講演として小川敬之先生にご講演いただきました。

大会当日は約 180 名が参加してくださり、中には今後作業療法に携わるであろう学生さんもいました。さらに、会場に人が入りきらないほど盛況であったこと、活発な意見交換がなされたことなど、運営部員としては安心するとともに大変嬉しく思いました。これも、学術大会の目玉である演題がとても魅力的であり、参加者のみなさまの作業療法に対する関心の高さだと思えます。



学術大会という場は、特別講演や教育技術講座で先人の知見を聴かせていただくことはもちろん勉強になりますが、どのプログラムにおいても演者、参加者の双方に新しい発見があるように思います。さらに、県単位での学術大会の長所は同じ山梨県で作業療法に従事する仲間とそれぞれが作業療法を通して経験したこと、発見したこと、悩んでいることなどについて出し合い、時には機器を用いて実際場面を再現しながら意見交換をすることで、それぞれが身近なこととして作業療法について再考する機会になりやすい点だと思えます。

本大会を通じて、多くの方々が作業療法のことを考え、その結果が対象者へのメリットとなって広がっていくと幸いです。また、学術大会運営部としては、本大会で得られた課題を次大会に向けて修正し、学術大会がより発展したものになるように務めることが責務だと思えます。本大会は、私たちとしては初めて局長として責任ある立場で関わらせていただいた学術大会です。本大会をスタートに自分自身の作業療法観を深め、発展的に日々の臨床に向き合っていきたいと思えます。

本大会に関わられたすべてのみなさまに感謝するとともに、伊東大会長、佐藤副大会長、松田副大会長、宮尾担当理事の下で運営部員として一緒に頑張ってきた仲間を誇りに思います。運営部が発足した当初は、本大会がここまで盛況に終わられるとは想像できませんでしたが、各局間での連携をより意識し、運営部全体が一丸となり取り組み、参加者みなさまも積極的であった結果だと思えます。

作業療法士である私たちにとって本学会を終えるまでに経験した、同じ目標に向かい、協力し合い、支え合い、共に進んできた過程は日々の臨床に通ずるものを感じます。

今後も、山梨県の作業療法全体がエネルギーに溢れ、各個人もステップアップし、学術大会がその成長を確かめ合う場となるよう願っています。今回、みなさんのお力添えをいただきながら、局長という立場を無事に務められたことに本当に感謝いたします。ありがとうございました。

秋の親睦会について

医療法人慈光会 甲府城南病院
前田昂輝

福利厚生部では、春の新人歓迎会と冬の新年会の二つを企画・運営し、会員皆様の親睦を図っております。しかし、今年度は1月に開催していましたが「新年会」を会員皆様が参加しやすい時期に「秋の親睦会」として企画し、秋季の開催に変更しました。今回は、秋の親睦会の様子について紹介させて頂きたいと思っております。

「秋の親睦会」は平成27年11月6日、ホテルクラウンパレス甲府にて開催されました。多忙な勤務後にも関わらず、また遠方からの先生方も多い中、21施設106名の先生方にご参加頂く事が出来ました。ありがとうございます。

今回の親睦会では、「県士会員同士の親睦をより深める」事を第一に考え、くじ引きで席次を決めること その席次のままテーブル対抗のクイズ大会を行う案を福利厚生部部員で企画し、新たな試みとして実施しました。部員一同どのような雰囲気になるか心配していましたが・・・さすが、山梨作業療法士会！！そんな心配がいらないくらい親睦会は大変盛り上がり、終始非常に良い雰囲気の中で交流を図る様子が窺えました。特にテーブル対抗のクイズ大会は大変盛り上がり、雰囲気も最高潮に達しました。その雰囲気のまま閉宴の時間となり、無事に閉会できました。いつも、良い雰囲気を作りだしてくれる会員の皆様に福利厚生部一同大変感謝しております。本当にありがとうございます。

今回は、親睦会の様子を・・・ということでしたが、少しでも楽しい様子が伝わりましたでしょうか？今回参加できなかった方、まだ参加されたことがない先生方、次回にお会いできることを非常に楽しみにしております。

来年度も「新人・転入者歓迎会」、開催時期は未定ですが、交流会を企画しています。「県士会会員の皆様に参加したい！」と思われるような会を8名の福利厚生部員で企画・運営していきますので、多くの参加をお待ちしております。これからも何卒よろしくお願い致します。



施設紹介

医療法人 樂々堂

樂々堂整形外科

加藤 宏樹・小俣 昌大 (MD)

病院概要

当院は、平成8年4月富士吉田市に開院しました。「健康は幸せの基本」という思いのもと、地域の皆様・患者様がより幸せになるために、質の高い医療サービスを提供できるよう努めています。写真はPT・OTのポロシャツです。

スタッフ：医師6名(内非常勤5名)・看護師5名・事務5名・診療補助7名・RT3名・PT8名
・OT1名・リハビリ補助11名・AKA事務局1名

診療科目：整形外科・リウマチ科・消化器科・外科・肛門科

診療日時：月曜日～日曜日(祝祭日)

9:00～12:30・15:00～18:00



特徴 【患者様のニーズに応える】

当院は、土日や祝日にしか来院出来ない患者様のために年末年始以外、年中無休で診療しています。また、富士吉田市内の患者様には送迎を実施しています。富士吉田市は交通の便が悪いので、特にご高齢の患者様に好評です。

特徴 【関節運動学的アプローチ-博田法(AKA-H)】

主な対象疾患は、腰痛や項部痛、肩・膝の関節痛や骨折などの整形疾患になります。治療には、日本AKA医学会認定指導医である小俣のもと、AKA-Hを取り入れています。関節機能障害の改善が、疼痛だけでなく、疾病や機能障害の改善に重要であると考えています。その上で、患者様の日常生活や社会生活が回復できるようアプローチしています。

特徴 【富士五湖地域における一貫したリハサービス】

当法人は、樂天堂整形外科・樂天堂メディカルケアセンター(通所リハ)・デイサービス樂天堂・樂天堂訪問リハも運営しており、ニーズに合わせたリハサービスを提供しています。

場所は、富士山駅ビル「Q-STA」5階にあります。

私は週に1度通所リハに出向し、小集団を中心に介入しています。例えば、お正月のおせち料理用に和紙で箸入れをご家族分作製しました。家族との繋がりを感じると同時に、その中で自分を「確かな存在」と思って頂けるような関わりを心掛けています。また、「地域社会への参加」の1つの形として、地元の文化祭に皆で作製した紙玉アートを出展しました。入賞したことで利用者様はさらに自信が付き、現在も次の作品へ向けて意欲的に取り組んでいます。



おわりに

当院における作業療法の歴史は浅く、日々「活動」「参加」を考慮した包括的な介入に悩み続ける日々ではありますが、患者様・利用者様と目標を共有し、治療に邁進していきたいと思っております。

最後に宣伝。「Q-STA」B1階で Pasta&カレーやスイーツのお店「La OKIRAKU」を営業しています。富士吉田にお越しの際はぜひお立ち寄り下さい。



理事会便り

一般社団法人 山梨県作業療法士会 2015年度 第5回 理事会議事録

日時：平成27年9月15日(火)

会場：甲府城南病院 作業療法室

出席者：山本、廣田、三瀬、長坂、有泉、宮尾、
松田、磯野、佐尾：9名

1. 会長(山本)

- 1)平成27年9月12日(土)第34回関東甲信越ブロック理学療法士学会に山本会長が出席

2. 事務局(三瀬)

- 1)甲府市より甲府市在宅医療・介護連携推進会議第1回ワーキンググループのお知らせを受託
委員：山本会長
ワーキンググループ委員：三瀬事務局長、松田理事
- 2)山梨県介護実習普及センターより、認知症地域公開講座講師依頼を受託。認知症対策推進委員会の深沢太郎(山梨福祉総研)を推薦
- 3)山梨県福祉保健部長寿社会課より、地域リハビリテーションにおける活動支援事業手引書作成検討委員の推薦について受託。久保田好正(株式会社斬新社)を推薦

<管理部>

- 1)会員数530名(平成27年9月14日現在)

<福利厚生部>

- 1)広報用ののぼり旗が完成し、いきいき山梨ねんりんピックで使用予定

3. 学術局(佐尾・宮尾・有泉)

<企画研修部>

- 1)第1回企画研修会
テーマ：心臓リハビリテーションとOT
日時：平成27年9月9日(水)
会場：大木記念ホール
講師：生須義久
(群馬県立心臓血管センター)

参加者：142名

4. 常設委員会(松田・関谷・米山)

<訪問リハビリテーション委員会>

- 1)3団体、協会事例報告の依頼を受託。県士会からは5~6例を委員会で検討していく

<特別支援教育委員会>

- 1)臨床作業療法に委員会の記事が掲載された

<生活行為向上マネジメント推進委員会>

- 1)事例検討会について約50演題の申し込みがあった

一般社団法人 山梨県作業療法士会 2015年度 第6回 理事会議事録

日時：平成27年10月26日(月)

会場：甲府城南病院 作業療法室

出席者：山本、廣田、古屋、三瀬、長坂、松田、
有泉、関谷、磯野、佐尾、濱田、米山、
宮尾：13名

1. 副会長：(廣田・古屋)

- 1)平成27年9月27日(日)リハビリテーション専門職団体協議会主催「地域ケア個別会議模擬研修会」に古屋副会長、磯野理事が出席

2. 事務局(三瀬)

- 1)日本作業療法士協会より、各県士会における地域支援事業に関する調査を受託。地域支援事業等推進委員会にて対応する
- 2)平成27年度1期生活行為向上マネジメント助成事業審査結果を受託。助成決定
- 3)日本作業療法士協会より、特別表彰候補者の推薦について受託。山本伸一(会長)を推薦
- 4)山梨県長寿社会課より、PT・OT・ST指導者育成研修会について受託。地域支援事業等推進委員会にて対応
- 5)甲府市より、甲府市在宅医療・介護連携推進会議第1回ワーキンググループ2の案内を受託。松田理事へ委託
- 6)山梨県立介護実習普及センターより、介護

職員指導者研修・テーマ別研修講師依頼を受託。渉外部へ委託

<管理部>

1)会員数 522 名(平成 27 年 10 月 26 日現在)

3. 学術局(佐尾・宮尾・有泉)

<企画研修部>

1)第 2 回企画研修会

テーマ:CIセラピーと脳血管障害患者に対する評価・治療の考え方

日時:平成 27 年 10 月 11 日(日)

会場:大木記念ホール

講師:田邊浩文(湘南医療大学)

参加者:54 名

<生涯教育部>

1)2015 年度現職者共通研修

テーマ:作業療法における協業・後輩育成

日時:平成 27 年 10 月 6 日(火)

会場:大木記念ホール

参加者:32 名

4. 常設委員会(松田・米山)

<福祉用具委員会>

1)第 1 回福祉用具委員会研修会

テーマ:はじめて座る車いす

日時:平成 27 年 10 月 4 日(日)

会場:山梨県立青少年センター
多目的ホール

講師: Amy Bjornson
(Sunrise Medical Pty,Ltd)

参加者:80 名

5. 臨時委員会(磯野)

<地域支援事業等推進委員会>

1)第 1 回地域支援事業等推進委員会合同研修会

テーマ:体操等を用いた介護予防事業の展開とこれからのリハ専門職~住民主体の通いの場より~

日時:平成 27 年 9 月 23 日(水)

会場:ぴゅあ総合

講師:畑山浩志(兵庫県州本市健康福祉部健康増進課)

参加者:164 名

一般社団法人 山梨県作業療法士会 2015 年度 第 7 回 理事会議事録

日時:平成 27 年 11 月 18 日(水)

会場:甲府城南病院 作業療法室

出席者:山本、廣田、古屋、三瀬、松田、関谷、磯野、佐尾、濱田、米山、宮尾、長坂、有泉:13 名

1. 事務局(三瀬)

1)平成 27 年度 2 期生活行為向上マネジメント助成事業審査結果を受託。助成決定

<管理部>

1)会員数 522 名(平成 27 年 11 月 28 日現在)

<財務部>

1)マイナンバー制度の施行に向けて県士会としての規程等を準備していく

<福利厚生部>

1)秋の懇親会は 108 名の参加者があった

2. 広報局(米山)

<企画編集部>

1)平成 27 年 11 月 25 日(水)に第 90 号広報ニュースを発送

3. 学術局(佐尾・宮尾・有泉)

1)研修会参加における職員派遣の公文書に關しては、依頼があった際に発送にて対応していく

<生涯教育部>

1)来年度からは生涯教育部の研修会に関しても参加費として 500 円を徴収する

4. 常設委員会(関谷・松田・米山)

<認知症対策推進委員会>

1)甲州市市役所より、認知症予防の講習会依頼があり検討していく

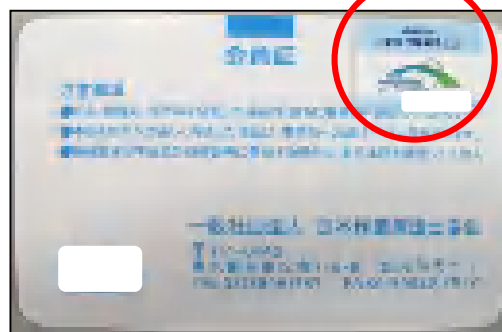
<生活行為向上マネジメント推進委員会>

1)平成 27 年 11 月 25 日(水)から事例検討会を開催していく

一般社団法人 山梨県作業療法士会 会員シールの取り扱いについて

入会申請書及び会費の納入が確認された正会員に「会員シール」を発行しております。「会員シール」は、日本作業療法士協会会員証裏面に貼付（下記参照）し、士会主催の学会および研修会等に参加する場合は、必ず提示して下さい。

なお、「会員シール」の再発行は行っておりませんので、本証を紛失されないようご注意ください。



一般社団法人 山梨県作業療法士会会員手続きについて

入会について（会員の構成）

1. 正会員 一般社団法人日本作業療法士協会の正会員である者で、山梨県内に常勤または在住し、当法人の事業に賛同して入会した個人（作業療法士対象）
2. 賛助会員 当法人の目的に賛同し、事業を賛助するために入会した個人または団体
3. 名誉会員 当法人の事業に顕著な功労のあったもの又は学識経験者

いずれも理事会での承認が必要となります。特に賛助会員に関しては、賛助内容を明確に提出して頂き、理事会にて検討させていただきます。詳細につきましては、一般社団法人山梨県作業療法士会定款「第二章 会員」をご覧ください。

会員手続きについて

各種申請書（入会申請書／登録変更届／休会・復会届／退会届）を当士会ホームページからダウンロードして頂き、事務局 管理部まで郵送またはFAXにてご連絡ください。特に、変更届については、変更があり次第ご連絡頂きますようお願いいたします。

連絡・送付先

一般社団法人 山梨県作業療法士会 事務局 管理部
〒400-0831 山梨県甲府市上町753-1
甲府城南病院 リハビリテーション部 作業療法科内
FAX：055-241-8660（代）
TEL：055-241-5811（代）

健康科学大学からのお知らせ
守口恭子教授 最終講義について

日頃より学生教育にご協力頂き感謝申し上げます。

さてこの度 守口恭子教授が定年退職にあたり最終講義と記念食事を開催する事となりました。

記

期日 平成28年3月25日(金)

内容 最終講義

15:00~16:30 健康科学大学 B101 講義室

記念食事も

富士ビューホテル Tel 0555-83-2211

南都留郡富士河口湖町勝山511

17:30 受付開始 18:00 開宴

食事も々費 7,000円(記念品代含む)

出席ご希望の方はお手数でも3月17日(木)までに

e-mail: ot@kenkoudai.ac.jp または

Fax: 0555-83-5279 まで所属・氏名と最終講義・記念食事もの

出席の有無をご連絡くださいますようお願い申し上げます。

OT 学科実行委員会



 編集後記

年末年始は久しぶりに風邪で寝込みました・・・。そんな訳で年越しも布団の中でした・・・。(飯)

筋トレを始めました。3日坊主にならないように頑張ります。(つ)

床が冷たく歩くことが辛い、、床暖房がほしくなります。(浅)

最近、地域のサークルに入会しました。地域貢献の第一歩となるか!?しかしパウンドテニスは面白い!(ふ)

娘もあつという間に6か月!これからも頑張ります。(稲)

大雪に備えて買ったスコップ。車に載せてどこに行くにもいっしょです。(内)

発行人: 山本 伸一

編集人: 米山 敦・飯野 知一・角田 幸一・内藤 和也・藤原 浩宣・梶原 由加里・松田 唯・浅川 良太・今泉 隼・精進 智規・金田 勇一・稲葉 峻太

発行所: 一般社団法人 山梨県作業療法士会 広報局 企画編集部

しらゆり訪問看護ステーション 〒400-0114 山梨県甲斐市万才287 TEL 055-276-1155

FAX 055-279-1262

印刷所: (株) 島田プロセス 〒409-3867 山梨県中巨摩郡碓氷町清水新居1534 TEL 055-233-8829